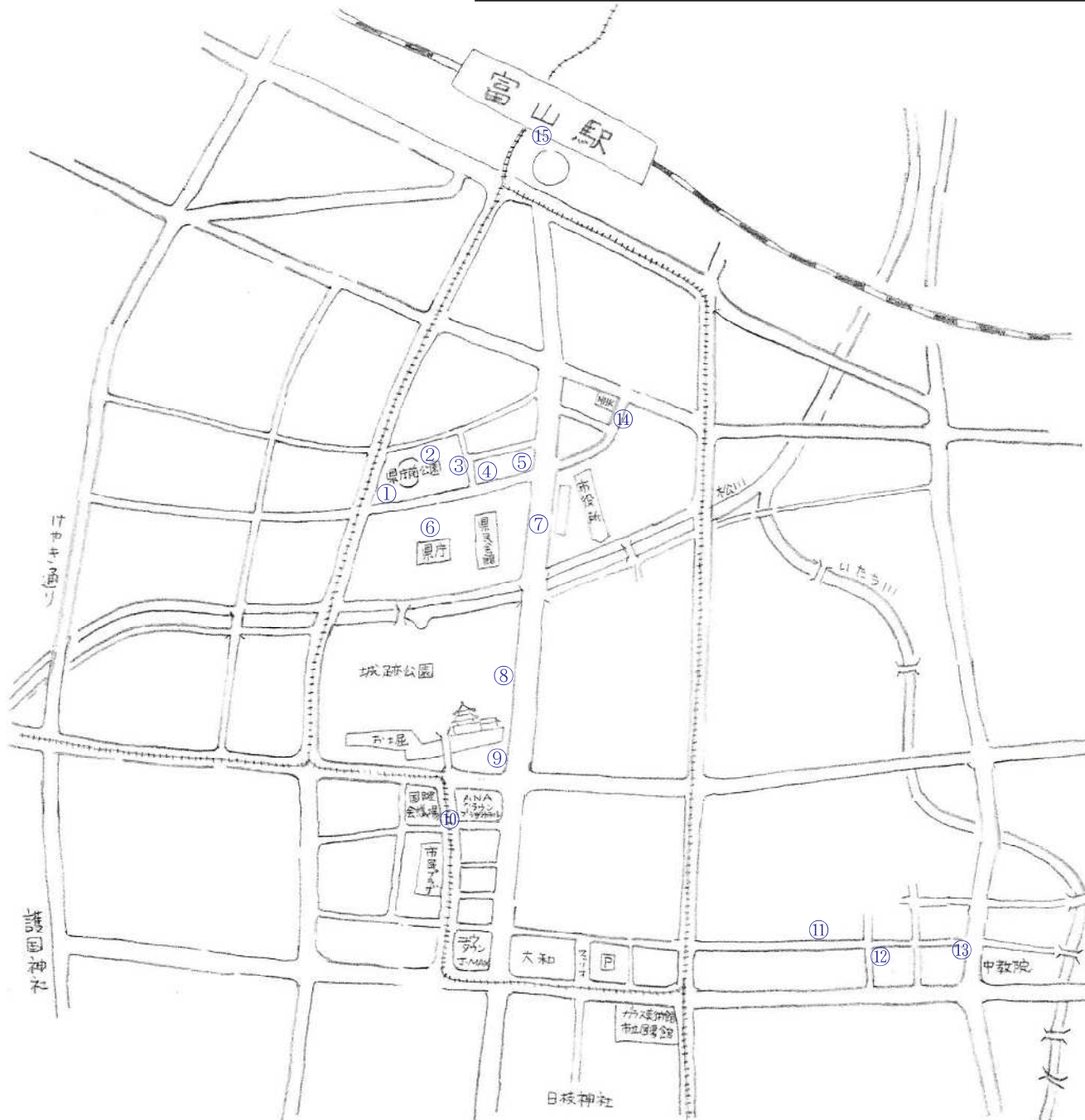


# 県庁周辺エリア アイデア募集

( 1 / 3 )  
全体図と提案番号



- ① 県庁前公園の花時計を廃止して、蝶や蜻蛉の昆虫観察エリアに改良
- ② 噴水の形状を、水を貯めない仕様に変更（環水公園で子供たちが水遊びをする仕様）
- ③ 2階をパーキングスペースとし、1階を雨天でも快適に利用できる公園広場へ改良
- ④ 屋根を設け、移動販売車と利用者が雨天でも快適に利用できるスペースに
- ⑤ 地下広場へ続く階段  
階段は観客スペースにもなり、地下部分をアマチュア吹奏楽団やパフォーマンスのステージとして利用できるスペースに
- ⑥ 県庁前のパーキングスペースから、県民会館の西側入口へのカラー舗装と屋根付き通路（通路シェルター）の設置
- ⑦ 市役所の地下駐車場・旧NHK跡・地市役所前緑地・県民会館正面玄関付近スペースを地下通路と地下広場でつなぎ、県民の利便性と観光スポットとしてのコアエリアの魅力を引き出す
- ⑧ 県民会館正面玄関付近から、城址公園上空を横切る空中回廊の設置
- ⑨ ベンチや歩道に屋根付き通路（通路シェルター）を設置
- ⑩ 市民プラザ前の道路全体を覆う巨大なアーケードの設置
- ⑪ ギャラリー・ミレーやほくぎんアートギャラリー&アートプロムナード、ガラス美術館、市立図書館など、芸術関連のさらなる充実を目指す。アーケード内に作品の展示や、各店舗の看板を独特なものにすることで、芸術・老舗・職人エリアとして、夜間に店舗が閉まっても、街の休日でも店舗が開いていなくても、美術館内を歩くように楽しめるエリアを目指す。また、売菓・まんじゅう・団子・靴・北銀歴史ミュージアム・中教院・湧水など、職人・歴史観光の側面もアピールを目指す
- ⑫ 交番横に公衆トイレを設置。街の清潔と安全の確保  
※各店舗での利用は、昼間や営業時間に限られるため
- ⑬ 雨天時でもアーケード内はランナーや散歩車が多く健康活動に役立っている。とやま徒歩活アプリの有効活用として、コアエリアから離れたパーキングを利用した場合、徒歩活ポイントで支払えるようにパーキングを見直す
- ⑭ とやま祭り等で車道が通行止めになった際に、県民会館駐車場への車の乗り入れが出来ないと思い、会館内の展示に来場者が少なくなる。現NHK側からの一方通行道を、わかりやすく改善
- ⑮ 駅正面のガラス窓をスタンドグラスにすることで、ガラスの街 富山のアピール（富山市役所内の、番号待ちベンチの、テレビの上の称名滝のスタンドグラスが富山の駅にピッタリと思います。雨天で立山が見れないときも、見たような晴れやかな気分になります。たぶん、大友 二三彌先生の作品ですよね?）

# 県庁周辺エリア アイデア募集

①県庁前公園の花時計を廃止して、蝶や蜻蛉の昆虫観察エリアに改良。現在でも人だけではなく、アサギマダラや糸トンボ、羽黒トンボなど昆虫たちにも憩いのエリアとなっているようで、周辺エリアで確認した実績があります。特に渡り蝶の「アサギマダラ」は全校区的にも観測の対象となっており関心の高まりが感じられます。フジバカマの花壇の整備を行い、夜間照明は人感センサーを利用するなど、住民の安全と自然環境との共存を目指します。

②噴水の形状を、水を貯めない仕様に変更（環水公園で子供たちが水遊びをする仕様）子供たちが楽しく、安全に遊べる場所としての公園を目指す

③2階をパーキングスペースとし、1階を雨天でも快適に利用できる公園広場へ改良。天井にはステンドグラス調の明かり取り窓を設置し、ガラス越しの自然光を楽しむ空間へ。ガラスの街 富山をアピール

④屋根を設け、移動販売車と利用者が雨天でも快適に利用できるスペースに

⑤地下広場へ続く階段。階段は観客スペースにもなり、地下部分をアマチュア吹奏楽団やパフォーマンスのステージとして利用できる、半屋外円形劇場

⑥県庁前のパーキングスペースから、県民会館の西側入口へのカラー舗装と屋根付き通路（通路シェルター）の設置による利用者への通路の見える化と、運転者への安全喚起

④現NHK側からの一方通行道を、わかりやすく改善

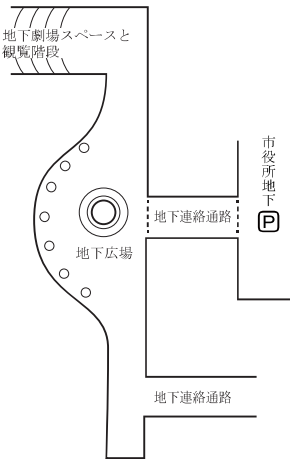
市役所駐車場との連絡通路は、市役所の都合で閉鎖もあり。※夜間の県民会館でのコンサート、演劇、休日などは駐車場の有効利用・利便性を希望

壁にはガラス作品の無料展示。観光客へのガラスの街をアピール

切り株のようなベンチで自然感の演出

モニュメントツリーと円形ベンチ

◆地下広場イメージ



◆地下広場と市役所地下駐車場の連絡通路開取り図

⑦市役所の地下駐車場・旧NHK跡・市役所前緑地・県民会館正面玄関付近スペースを地下通路と地下広場でつなぎ、県民の利便性と観光スポットとしてのコアエリアの魅力を引き出す

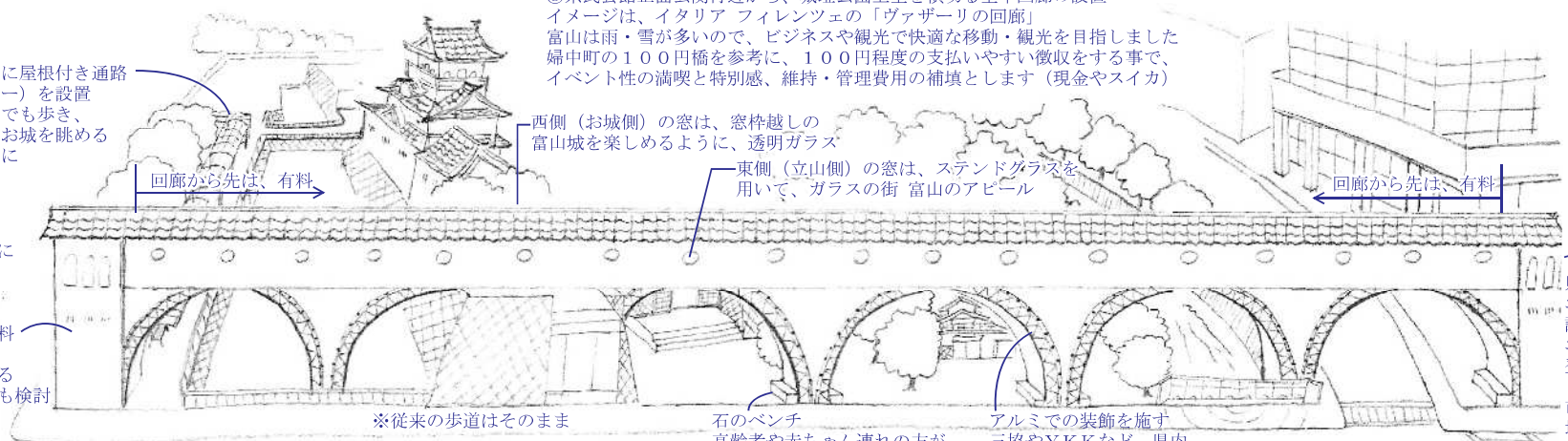
県民会館側 地下道入口（常時通り抜け可能）及び、富山城への空中回廊入口（エレベーターでの2階までの昇降は無料。回廊の利用は100円の徴収。現金、電子マネー（スイカ等）※ステンドグラスと富山城の融合したデザインを目指す

市役所側 地下道入口（常時通り抜け可能）※緑地帯に設け、市役所ガラス窓の景観と調和するステンドグラス風に

# 県庁周辺エリア アイデア募集

⑨ベンチや歩道に屋根付き通路（通路シェルター）を設置  
お堀沿いを雨天でも歩き、ベンチに座ってお城を眺める事ができるように

⑧県民会館正面玄関付近から、城址公園上空を横切る空中回廊の設置  
イメージは、イタリア フィレンツェの「ヴァザーリの回廊」  
富山は雨・雪が多いので、ビジネスや観光で快適な移動・観光を目指しました  
婦中町の100円橋を参考に、100円程度の支払いやすい徴収をする事で、イベント性の満喫と特別感、維持・管理費用の補填とします（現金やスイカ）



公園内の角地にエレベータの設備を設ける  
エレベータで登るまでは無料  
ANAへ抜ける地下道の設置も検討

西側（お城側）の窓は、窓枠越しの富山城を楽しめるように、透明ガラス

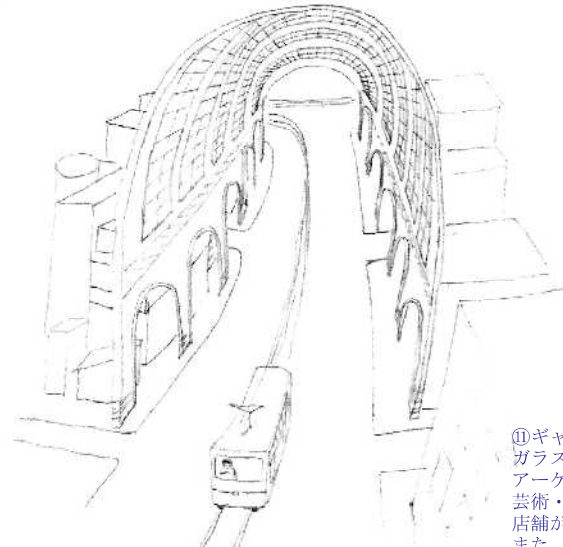
東側（立山側）の窓は、スタンドグラスを用いて、ガラスの街 富山のアピール

県民会館の角地にエレベータの設備を設ける  
エレベータで登るまでは無料  
市役所側へ抜ける地下道も検討

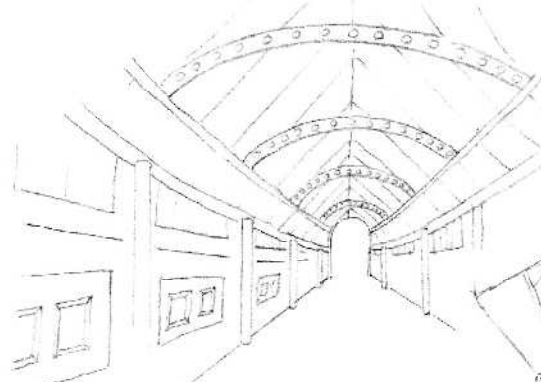
※従来の歩道はそのまま

石のベンチ  
高齢者や赤ちゃん連れの方が少しずつ移動しながら休憩できるように

アルミでの装飾を施す  
三協やYKKなど、県内アルミ産業のアピール



⑩市民プラザ前の通りに、道路全体を覆う巨大なアーケードの設置  
イメージはフランス パリの「オルセー美術館」の前身、オレルアン鉄道の駅舎の大屋根（トレイン・シェッド）と雨天時でもイベントを楽しんだり、公園からお堀を渡り、総曲輪への自然な誘導となるようにする。

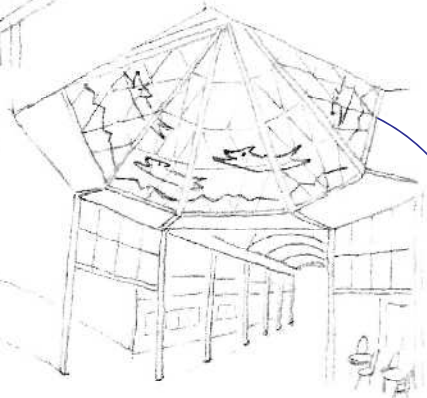


◆とやま徒歩活用のパーキングへの改良、学校からの遠足・社会見学、ランニング・散歩など、県民の、健康・芸術・文化ゾーンとしての位置付けエリア

⑪ギャラリー・ミレーやほくぎんアートギャラリー&アートプロムナード、ガラス美術館、市立図書館など、芸術関連のさらなる充実。  
アーケード内に作品の展示や、各店舗の看板を独特なものにすることで、芸術・老舗・職人エリアとして、夜間に店舗が閉まっても、街の休日で店舗が開いていなくても、美術館内を歩くように楽しめるエリアを目指す。  
また、売薬・まんじゅう・団子・靴・北銀歴史ミュージアム・中教院・湧水・パン・かき氷 など、職人・歴史観光の側面もアピールを目指す。  
※個人の美術品コレクターさんの所蔵品や、昔から続くお宅にある品物などを借り入れて展示してくれる機会・場所があると面白いと思う。

⑫交番横に公衆トイレを設置。街の清潔と安全の確保。  
※各店舗での利用は、昼間や営業時間に限られるため

⑬雨天時でもアーケード内はランナーや散歩車が多く健康活動に役立っている。  
とやま徒歩活アプリの有効活用として、コアエリアから離れたこの辺りのパーキングを利用した場合、徒歩活ポイントで支払えるようにパーキングを見直す。



中央通りアーケードに2カ所、8角すいの明かりとり屋根があります。  
スタンドグラス風の演出、もしくはプリント加工での表現。  
（ガラス以外に、捺染も以前は富山の産業だったと聞いた事があります。）  
図案は安達 博文先生の立山連峰に飛ぶ犬と虹が、富山の平和への願いを現していると思います。  
イタリア ミラノのガレリアの高級ブランドでワクワクとドイツのローテンブルクのかわいい看板を見ながらの町歩きを参考に、今有るアーケードの有効利用を広げたいと思います。